



法人理念

- 患者・利用者・家族の皆様が安心してかかれる・あずけられる病院施設作りをめざします。
- 職員が気持ち良く仕事ができ、やりがいのある職場作りをめざします。
- 医療福祉を通して地域に貢献することをめざします。

PET/CT特集



医療法人孝仁会理事長

齋藤 孝次

ご挨拶

医療制度改革の波が特に地方には厳しく、医師不足により救急をはじめ地域の医療の崩壊が進んでおり、釧路も例外ではありません。このような中で地域の医療機関の連携がますます重要になってきております。地域の医療機関が連携し、地域の皆様に支えられるより良い医療を提供するよう宜しくご協力お願い致します。

孝仁会では市立釧路総合病院、釧路労災病院等とも協力し脳卒中地域連携パスの構築を進めております。日本脳神経外科学会北海道支部の協力も仰いで急性期から回復期、維持期、在宅療養に至るまでより良い連携パスにすべく努力していきたいと考えております。よろしくご協力お願い致します。

F-18 FDGを用いたPET検査の保険適用一覧

病名	保険適用要件
<ul style="list-style-type: none"> ■肺癌 ■乳癌 ■大腸癌 ■頭頸部癌 	<ul style="list-style-type: none"> ■他の検査、画像診断により(肺・乳・大腸・頭頸部)癌の存在を疑うが病理診断では確定診断が得られない ■他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない
<ul style="list-style-type: none"> ■脳腫瘍 	他の検査、画像診断により転移・再発の診断が確定できない
<ul style="list-style-type: none"> ■悪性リンパ腫 ■悪性黒色腫 ■食道癌 ■子宮癌 ■卵巣癌 	他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない
<ul style="list-style-type: none"> ■膵癌 	<ul style="list-style-type: none"> ■他の検査、画像診断により膵癌の存在を疑うが、腫瘤形成性膵炎との鑑別が困難 ■他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない
<ul style="list-style-type: none"> ■転移性肝癌 	他の検査、画像診断により転移性肝癌の存在を疑うが、病理診断により確定診断が得られない、または原発巣が不明である
<ul style="list-style-type: none"> ■原発不明癌 	リンパ節生検、画像診断等で転移巣が疑われ、かつ腫瘍マーカーが高値を示す等、悪性腫瘍の存在を疑うが、原発巣が不明である
<ul style="list-style-type: none"> ■てんかん 	難治性部分てんかんで、外科切除が必要とされる
<ul style="list-style-type: none"> ■虚血性心疾患 	虚血性心疾患による心不全患者で、心筋組織のバイアピリティ診断が必要とされる患者であり、通常の心筋血流シンチグラフィで判定困難な場合(PETのみ)

クリニカルPET/CT検査申込方法

申込方法

- ①保険適用に該当されることをご確認下さい。
- ②「PET/CT検査依頼申込書」に必要事項をご記入の上、FAXでお申し込み下さい。
- ③予約日が決まり次第、「受付確認票／予約票(患者様用)」をFAX致します。
- ④「PET検査／検査前の注意事項」を患者様にご説明お願い致します。
- ⑤「予約票(患者様用)」および貴院の「診療情報提供書」「検査結果(フィルム等)」を患者様へお渡しの上、当日「健康保険証等」と併せてご持参いただくようご説明お願い致します。画像はCD-Rにて、後日郵送いたします。

注意事項

キャンセルは前日15時までにご連絡お願いいたします。また受診者様には以下のことをお伝え願います。

- 疲労が残るような激しい運動は避けてください
- 飲食制限
来院時間5時間前以降絶飲食(胸部癌疑いの場合:来院時間の11時間前以降絶飲食)
お茶およびお水は摂取可能(糖分を含む飲料や飴は摂取不可)です
- 検査料金は当日受付にて検査前にお支払い頂く事になります。(3割負担の場合:約25,000円)

申込先

釧路孝仁会記念病院 地域連携室 FAX:0154-39-0660(直通)、TEL:0154-39-1331(直通)
※お電話でのお申し込みは受付しておりません。必ずFAXにてお申し込みください

施設紹介

釧路孝仁会記念病院 PETセンター

釧路孝仁会記念病院 PET・高度健診センター長 しゅう 秀 け 毛 のり 範 ゆき 至 医師



昨年12月に旭川医大放射線科より釧路にまいりました。私は、昭和60年に金沢大学を卒業後、同大学核医学講座に入局し、以後核医学を専門にしております。平成6年に旭川医大に移り、その頃より釧路脳神経外科の非常勤として月に1回、釧路にお邪魔しておりましたが、この度、当病院に導入されましたPETを担当させて頂くことになりました。

当院に導入されましたPET撮像装置は、PET/CT (GE discovery ST elite) で、16列MDCTとPETがひとつになった最新のPET撮像装置です。PET/CTは、体内の細胞レベルの代謝情報を画像化するPETと、体内の詳細な内部構造を画像化するX線CTがひとつになった医用画像撮像装置であり、PET画像とCT画像の融合により、体内の代謝異常部位を正確に同定することができます。PET/CTは心臓、脳の代謝異常部位や代謝の亢進した癌病巣を精度良く検出できることから、心疾患、中枢神経疾患、癌の診断に威力を発揮します。特に癌においては、短時間で全身を一度に検査することが可能であり、癌病巣の早期発見や癌の進展度の正確な把握など、癌の治療戦略をたてるうえで、欠くことのできない極めて有用な情報をもたらします。

現在、当院で施行しているPET検査はF-18 FDG PETのみですが、腫瘍関連で保険診療が認められているものは、脳腫瘍、肺癌、乳癌、頭頸部癌、リンパ腫、食道癌、大腸癌、転移性肝癌、膵癌、子宮癌、卵巣癌、悪性黒色腫、原発不明癌です。また、てんかんや虚血性心疾患も適応が認められていますが、それぞれ、保険適応にあたっては、条件が定められていますので、「保険適用一覧」をご参照下さい。上記悪性腫瘍の病期診断、再発診断、治療効果判定などで臨床に役立つ検査です。

また、当院では、放射性ヨード (I-131) を用いましたBasedow病の治療やSr-89をもちいました骨転移の除痛治療も施行可能となる予定ですので、こちらの方もあわせてよろしくお願いいたします。

微力ながら、釧路地区の地域医療に貢献できるよう努力していく所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



PET検査に伴う被ばくについて

PET-CTによる被ばく線量は8~10mSv程度です。

(胃のバリウム検査は約3~4mSv、1年間の自然放射線被曝1.4mSv)

この線量で放射線障害が起こることはありません。また、投与した放射性薬剤は寿命が短くまた尿中に排泄されますので放出される放射線の量は投与後2時間で1/3程度になります。

ただし、他の方の放射線被ばくを避けるため検査を受けた当日はなるべく人混みを避け、小さなお子様には近づかないよう注意が必要です。また乳児への授乳は検査後当日は避けていただいています。

医療法人孝仁会 法人本部 地域連携部

〒0850062

釧路市愛国191番212

釧路孝仁会記念病院内

TEL:0154-39-1331

FAX:0154-39-0660

孝仁会ホームページ

<http://www.kojinkai.or.jp/>

編集後記

地域連携部として活動を初めたのは昨年の春のこと。市民講演会の開催に追われる日々でした。本格始動したのは釧路孝仁会記念病院が開院してから。すでに数ヶ月が過ぎ、ようやく業務に専念できる環境を整え、慌ただしい毎日を過ごしています。この間、各医療機関には多大なるご不便をおかけし、たくさんの叱咤激励をいただきました。まだまだ不慣れでご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、皆様のご協力のもと円滑な地域連携を進めていきたいと考えています。(タキ)

医療講演会

平成20年1月31日に道東勤医協釧路協立病院で「F-18 FDG PET検査」について講演会を行いました。医師・看護師・コメディカル50名ほごご参加をいただきました。

はじめに総院長鈴木頌先生より丁寧なご紹介をいただいたあと、秀毛PET・高度健診センター長が講演を行いました。PET検査の流れや注意事項等について、またPETの利点・役割などについてPET画像を交えて講演致しました。講演終了後は先生方より症例についての活発なご質問もいただきました。

今回は釧路協立病院様より講演会のご依頼を受け、貴重なお時間をいただきました。ありがとうございました。



孝仁会では医療機関を対象とした「PET講演会」を受け承っています。ご希望される場合は地域連携部までご連絡ください。また施設見学も合わせて受付しております。

PET(がん)ドックのご案内

高度健診センターではPETを用いたドックを各種ご用意しております。他にも脳や心臓ドックなど様々なコースをご用意しております。詳細につきましては釧路孝仁会記念病院 高度健診センター TEL0154-39-0611(直通)までお問い合わせください。

●三大疾病(がん・脳・心臓)ドック 180,000円

診察、身体計測、PET検査、CT検査(胸腹部)、MRI検査(頭部、骨盤)、頭部MRA、エコー検査(甲状腺、腹部、心臓、頸動脈)、X線検査(胸部)、冠動脈CTA、心電図、ホルター心電図、ABI、眼底、血液検査等、尿・便潜血検査

●PET総合がんドック 120,000円

診察、身体計測、PET検査、CT検査(胸腹部)、MRI検査(脳、骨盤) エコー検査(甲状腺)、血液検査等

●PET-CTドック 73,500円

診察、身体計測、PET-CT検査